

一級自動車工学科 2024年度 授業計画

時期	3年前期	単元	実習	教科名	計測	
科目	測定作業	教科書等 持参品	日産整備士テキスト2級（電装）		発行日	
総時限	20時限（32時間）				教科担当	教科担当

1. 実務経験のある教員による授業科目 **該当** 非該当  
 自動車整備士として、自動車の構造物、部品等を点検、調整する実務経験がある教員により計測技術について指導する。

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）  
 1. 日産の技術能力要件を柱に、販売会社で求められる技術を身につけさせる。

3. 授業の到達目標（この授業を学ぶことで学生は何を理解し何ができるようになるのか）  
 1. 車両整備に必要な計測機器の取り扱いを習得する。  
 2. 測定に関する注意等を理解する。

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）  
 実技試験で70点以上を合格とする。  
 出題試験項目  
 コンサルトⅢのオシロの取り扱い

5. 準備学習  
 日産整備士テキスト2級（電装）のオシロスコープの概要について一読しておくこと。

時期	3年前期	単元	実習	教科名	計測	
<b>7. 授業概要 (時限ごとの主な授業内容)</b>					<b>8. 教科書、資料、備品類</b>	
時限	主な授業内容				資料、備品類	数量
1	■サーキットテスタ、オシロスコープ、コンサルトの利点、欠点				TS 2 級テキスト(電装)	
2	■サーキットテスタでの測定に関する問題例				実習車両	
3	■オシロスコープの原理、取扱いの基本 P81～90				エンジンチェックアダプタ	
4	■波形の観測(ブラウン管) P91～108				ブラウン管オシロ	
5	■波形の観測(ブラウン管) P91～108				デジタルオシロ	
6	■波形の観測(ブラウン管) P91～108				コンサルトⅢ	
7	■デジタル・オシロの取扱い					
8	■波形の観測(デジタル) 1ch					
9	■波形の観測(デジタル) 1ch					
10	■波形の観測(デジタル) 1ch					
11	■波形の観測(デジタル) 2ch					
12	■波形の観測(デジタル) 2ch					
13	■波形の観測(デジタル) 2ch 外部トリガ、シングルモード					
14	■コンサルトⅢ MIの取扱い(計測モード、オシロ)					
15	■コンサルトⅢオシロでの観測 1ch					
16	■コンサルトⅢオシロでの観測 2ch					
17	■習熟練習(コンサルトⅢオシロ)					
18	■習熟練習(コンサルトⅢオシロ)					
19	■期末試験					
20	■期末試験					
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						

■ : 対面授業

一級自動車工学科		2024年度 授業計画			
時期	3年前期	単元	実習	教科名	計測
<b>7. 安全 (KYのため必ず授業内で説明)</b>					
番号	作業名	遵守事項		災害事例	チェック
1	エンジン始動時	輪留めの確認 エンジン始動時の掛け声		誰かがエンジンルーム内で測定していて、回転物に巻き込まれることが想定される	
<b>8. 授業レイアウト (写真の貼り付けも可)</b>					
実習場			座学教室		